

令和2年度食品等の収去検査計画

【別添1】

検査項目	R2年度計画										(参考)31年度計画		実施機関			
	下記参照										検体数 ()は輸入品を再掲	項目数		検体数 ()は輸入品を再掲		
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	ク	ケ	コ	サ			検体			
(1)放射性物質																
放射性セシウム									キ	コ	サ	府内流通食品 (米、白菜、牛乳、ジュース、ベビー フード、調製粉乳等)	70	140	70	保健環境研究所理化学課
									キ	コ	サ	水産物	30	30	30	中丹西保健所(食肉検査担当)
合計												100	170	100		
(2)特定原材料																
アレルギー物質 (乳、卵、小麦、落花生、そば、えび、かに)		イ									サ	めん類、菓子、乳児用食品、アレルギーフリー食品等	28 (4)	58	28	保健環境研究所理化学課
合計												28 (4)	58	28		
(3)残留農薬																
残留農薬				エ							コ	茶	8	1,840	8	保健環境研究所理化学課
				エ							コ	なす	10	2,300	9	
				エ	オ						コ	枝豆	9 (2)	2,070	6 (2)	
											コ	玄米	8	1,840	4	
											コ	大根の根	10	2,300	8	
				エ	オ						コ	ねぎ	10 (2)	2,300	12 (2)	
				エ							コ	かぶの根	10	2,300	10	
				エ							コ	みず菜	4	920	4	
				エ							コ	ほうれんそう	6	1,380	6	
				エ							コ	しゅんぎく	0	0	2	
				エ							コ	キャベツ	10	2,300	8	
				エ							コ	きゅうり	8	1,840	12	
				エ							コ	トマト	12	2,760	12	
				エ							コ	白菜	6	1,380	4	
				エ							コ	たまねぎ	6	1,380	8	
					オ						コ	とうもろこし	2	460	2	
				エ							コ	日本なし	2	460	2	
				エ							コ	ばれいしょ	6	1,380	8	
				エ							コ	かぼちゃ	4	920	6	
				エ							コ	さといも	6	1,380	6	
				エ							コ	こまつな	4	920	12	
				エ							コ	はなな	2	460	0	
				エ							コ	とうがらし	10	2,300	6	
				エ							コ	さつまいも	4	920	4	
				エ							コ	えびいも	2	460	0	
					オ						サ	冷凍食品	20 (7)	3,600	20 (2)	
					オ			キ				小麦粉(学校給食)	1 (1)	230	1 (1)	
					オ							輸入果実類	15 (15)	3,450	15 (15)	
					オ							さやいんげん	2 (2)	460	2 (2)	
					オ							パプリカ	3 (3)	690	3 (3)	
合計												200 (32)	45,000	200 (27)		
(4)動物用医薬品																
抗生物質 (テトラサイクリン、オキシテトラサイクリン、クロル テトラサイクリン)					オ						コ	鶏肉(筋肉)	10 (10)	10	10 (10)	保健環境研究所理化学課
					エ						コ	養殖魚	2	4	2	
					オ							エビ	6 (6)	18	6 (6)	
抗菌性物質 (エンロフロキサシン)					エ						コ	牛肉(筋肉)	10	30	10	中丹西保健所(食肉検査担当)
					エ						コ	鶏肉(筋肉)	20	60	20	
					エ						コ	鶏卵	5	15	5	
合計												53 (16)	137	53 (16)		
(5)微生物学的検査																
サルモネラ属菌等				エ							コ	卵 (on egg & in egg)	8	16	5	中丹西保健所(試験検査担当)
				エ								液卵	0	0	3	保健環境研究所細菌・ウイルス課
				エ							コ	マガキ	2	4	2	保健環境研究所細菌・ウイルス課
ノロウイルス				エ	カ						コ	マガキ	8	8	8	中丹西保健所(試験検査担当)
クドア				エ							サ	ヒラメ	2	2	0	保健環境研究所細菌・ウイルス課
細菌数等											サ	そうざい、弁当等	70	210	72	保健環境研究所細菌・ウイルス課 (45)、中丹西保健所(25)
サルモネラ属菌、大腸菌(E.Coli)等											サ	野生鳥獣肉	10	30	10	保健環境研究所細菌・ウイルス課
カンピロバクター属菌											サ	鶏肉(筋肉)	50	50	50	保健環境研究所細菌・ウイルス課 (29)、中丹西保健所(21)
大腸菌、腸炎ビブリオ			ウ								サ	浅漬け	10	20	10	中丹西保健所(試験検査担当)
合計												160	340	160		
(6)成分規格																
腸内細菌科菌群、細菌数等			ウ								サ	生食用食肉	3	3	3	保健環境研究所細菌・ウイルス課
				オ							サ	冷凍食品	20 (7)	40	20 (2)	
											キ	レトルト食品 (乳児用食品、介護食品等)	30	60	30	中丹西保健所(試験検査担当)
											サ	魚肉練り製品	8	8	8	
											サ	豆腐(常温保存可能品)	5	10	5	
細菌数等											サ	アイスクリーム類	3	6	3	中丹西保健所(試験検査担当)
無脂乳固形分、細菌数等											キ	牛乳	5	30	5	保健環境研究所理化学課 細菌・ウイルス課
合計												74 (7)	157	74 (2)		
(7)食品添加物																
保存料(ソルビン酸及びその塩類)					オ						サ	魚肉練り製品	8	8	8	中丹西保健所(試験検査担当)
											サ	食肉製品	6 (2)	6	6 (1)	
											サ	そうざい・漬物	10	10	10	
甘味料(アセスルファムK)											サ	清涼飲料水	4	4	4	
漂白剤(亜硫酸塩)					オ						サ	乾燥果実・甘納豆等	12 (8)	12	12 (6)	
発色剤(亜硝酸根)					オ						サ	食肉製品	6 (2)	6	6 (1)	
酸化防止剤(亜硫酸塩)					オ						サ	ワイン	12 (8)	12	12 (6)	
酸化防止剤(TBHQ)					オ						サ	植物性油脂	8 (8)	8	8 (8)	
防かび剤 (アゾキシストロピン、ピリメタニル、イマザリル、チ アベンダゾール、OPP、OPNa、DP、フルジオリキ)					オ						サ	果実類	13 (13)	117	13 (13)	保健環境研究所理化学課
合計												79 (41)	183	79 (35)		
(8)組換え遺伝子																
組換え遺伝子					オ						ケ	大豆	10 (10)	30	10 (10)	保健環境研究所理化学課
					オ						ケ	トウモロコシ	10 (10)	10	10 (10)	
合計												20 (20)	40	20 (20)		
(9)その他																
麻痺性貝毒				エ							コ	アサリ	0	0	2	保健環境研究所理化学課
				エ							コ	マガキ	8	8	8	
				エ							コ	イワガキ	6	6	4	
蛍光物質											サ	紙製容器	12	12	12	中丹西保健所(試験検査担当)
医薬品成分					オ					ク	サ	健康食品	10 (10)	100	10 (10)	保健環境研究所理化学課
合計												36 (10)	126	36 (10)		
総計												750 (130)	46,211	750 (110)		

参照

- ア: 府内に流通する食品の放射性物質検査
- イ: 府内に流通する食品のアレルギー検査
- ウ: 生食用食肉、浅漬の細菌検査
- エ: 府内産農産物の残留農薬、畜産物の動物用医薬品、自然毒等の検査
- オ: 府内で流通している輸入食品の残留農薬や動物用医薬品等の検査
- カ: 府内産二枚貝のノロウイルス検査
- キ: 学校給食など、特に食品の安全性に注意を要する人に提供される食品における残留農薬等の検査

- ク: 健康食品中の医薬品成分の検査(試買検査)
- ケ: 大豆、トウモロコシ等の組換え遺伝子検査
- コ: 生産段階における野菜、魚介類等の検査
- サ: その他、現在の食品にまつわる不安や事故等社会的問題に的確に対応するため、適宜ニーズに応じた項目に重点を置いた検査

令和2年度食品等の収去検査計画(R2.7.21現在版)

【別添2】

検査項目	変更後計画										(参考)R2当初計画		実施機関	
	下記参照										検体数 ()は輸入品を再掲	項目数		検体数 ()は輸入品を再掲
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	ク	ケ	コ	サ				
(1)放射性物質														
放射性セシウム	ア					キ		コ	サ	府内流通食品 (米、白菜、牛乳、ジュース、ベビー フード、調製粉乳等)	64	128	70	保健環境研究所理化学課
	ア					キ		コ	サ	水産物	26	26	30	中丹西保健所(食肉検査担当)
合計											90	154	100	
(2)特定原材料														
アレルギー物質 (乳、卵、小麦、落花生、そば、えび、かに)	イ								サ	めん類、菓子、乳児用食品、アレルギーフリー食品等	27 (4)	57	28 (4)	保健環境研究所理化学課
合計											27 (4)	57	28 (4)	
(3)残留農薬														
残留農薬				エ					コ	茶	0	0	8	保健環境研究所理化学課
				エ					コ	なす	0	0	10	
				エ	オ				コ	枝豆	9 (2)	2,070	9 (2)	
				エ					コ	玄米	8	1,840	8	
				エ					コ	大根の根	10	2,300	10	
				エ	オ				コ	ねぎ	10 (2)	2,300	10 (2)	
				エ					コ	かぶの根	10	2,300	10	
				エ					コ	みず菜	4	920	4	
				エ					コ	ほうれんそう	6	1,380	6	
				エ					コ	キャベツ	6	1,380	10	
				エ					コ	きゅうり	0	0	8	
				エ					コ	トマト	4	920	12	
				エ					コ	白菜	6	1,380	6	
				エ					コ	たまねぎ	6	1,380	6	
				エ	オ				コ	とうもろこし	2	460	2	
				エ					コ	日本なし	2	460	2	
				エ					コ	ばれいしょ	6	1,380	6	
				エ					コ	かぼちゃ	4	920	4	
				エ					コ	さといも	6	1,380	6	
				エ					コ	こまつな	4	920	4	
				エ					コ	はなな	2	460	2	
				エ					コ	とうがらし	0	0	10	
				エ					コ	さつまいも	4	920	4	
				エ					コ	えびいも	2	460	2	
				オ					サ	冷凍食品	20 (7)	3,600	20 (7)	
				オ	キ					小麦粉(学校給食)	1 (1)	230	1 (1)	
				オ						輸入果実類	15 (15)	3,450	15 (15)	
				オ						さやいんげん	2 (2)	460	2 (2)	
				オ						パプリカ	3 (3)	690	3 (3)	
合計											152 (32)	33,960	200 (32)	
(4)動物用医薬品														
抗生物質 (テトラサイクリン、オキシテトラサイクリン、クロ ルテトラサイクリン)				オ					コ	鶏肉(筋肉)	10 (10)	10	10 (10)	保健環境研究所理化学課
				エ					コ	養殖魚	2	4	2	
				オ					コ	エビ	6 (6)	18	6 (6)	
抗菌性物質 (エンロフロキサシン)				エ					コ	牛肉(筋肉)	10	30	10	中丹西保健所(食肉検査担当)
				エ					コ	鶏肉(筋肉)	20	60	20	
				エ					コ	鶏卵	5	15	5	
合計											53 (16)	137	53 (16)	
(5)微生物学的検査														
サルモネラ属菌等				エ					コ	卵 (on egg & in egg)	8	16	8	中丹西保健所(試験検査担当)
				エ					コ	液卵	2	4	2	保健環境研究所細菌・ウイルス課
ノロウイルス				エ	カ				コ	マガキ	8	8	8	中丹西保健所(試験検査担当)
クドア				エ					サ	ヒラメ	2	2	2	保健環境研究所細菌・ウイルス課
細菌数等									サ	そうざい、弁当等	70	210	70	保健環境研究所細菌・ウイルス課 (45)、中丹西保健所(25)
サルモネラ属菌、大腸菌(E.Coli)等									サ	野生鳥獣肉	10	30	10	保健環境研究所細菌・ウイルス課
カンピロバクター属菌									サ	鶏肉(筋肉)	50	50	50	保健環境研究所細菌・ウイルス課 (29)、中丹西保健所(21)
大腸菌、腸炎ビブリオ				ウ					サ	浅漬け	10	20	10	中丹西保健所(試験検査担当)
合計											160	340	160	
(6)成分規格														
腸内細菌科菌群、細菌数等				ウ					サ	生食用食肉	3	3	3	保健環境研究所細菌・ウイルス課
				オ					サ	冷凍食品	20 (7)	40	20 (7)	
								キ	サ	レトルト食品 (乳児用食品、介護食品等)	15	30	30	中丹西保健所(試験検査担当)
								キ	サ	魚肉練り製品	8	8	8	
細菌数等								キ	サ	豆腐(常温保存可能品)	5	10	5	中丹西保健所(試験検査担当)
無脂乳固形分、細菌数等								キ	サ	アイスクリーム類	3	6	3	
								キ	サ	牛乳	5	30	5	保健環境研究所理化学課 細菌・ウイルス課
合計											59 (7)	127	74 (7)	
(7)食品添加物														
保存料(ソルビン酸及びその塩類)				オ					サ	魚肉練り製品	8	8	8	中丹西保健所(試験検査担当)
				オ					サ	食肉製品	6 (2)	6	6 (2)	
									サ	そうざい・漬物	10	10	10	
									サ	清涼飲料水	4	4	4	
甘味料(アセスルファムK)									サ	乾燥果実・甘納豆等	12 (8)	12	12 (8)	中丹西保健所(試験検査担当)
漂白剤(亜硫酸塩)				オ					サ	食肉製品	6 (2)	6	6 (2)	
発色剤(亜硝酸根)				オ					サ	ワイン	12 (8)	12	12 (8)	
酸化防止剤(亜硫酸塩)				オ					サ	植物油	8 (8)	8	8 (8)	
酸化防止剤(TBHQ)				オ					サ	植物性油脂	8 (8)	8	8 (8)	保健環境研究所理化学課
防かび剤 (アゾキストロピン、ピリメタニル、イマザリル、 チアベンダゾール、OPP、OPPNa、DP、フルジ)				オ					サ	果実類	13 (13)	117	13 (13)	
合計											79 (41)	183	79 (41)	
(8)組換え遺伝子														
組換え遺伝子				オ				ケ	サ	大豆	10 (10)	30	10 (10)	保健環境研究所理化学課
				オ				ケ	サ	トウモロコシ	5 (5)	5	10 (10)	
合計											15 (15)	35	20 (20)	
(9)その他														
麻痺性貝毒				エ					コ	マガキ	8	8	8	保健環境研究所理化学課
				エ					コ	イワガキ	0	0	6	
蛍光物質									サ	紙製容器	12	12	12	中丹西保健所(試験検査担当)
医薬品成分				オ			ク		サ	健康食品	10 (10)	100	10 (10)	保健環境研究所理化学課
合計											30 (10)	120	36 (10)	
総計											665 (125)	35,113	750 (126)	

参照

- ア:府内に流通する食品の放射性物質検査
- イ:府内に流通する食品のアレルギー検査
- ウ:生食用食肉、浅漬の細菌検査
- エ:府内産農産物の残留農薬、畜産物の動物用医薬品、自然毒等の検査
- オ:府内で流通している輸入食品の残留農薬や動物用医薬品等の検査
- カ:府内産二枚貝のノロウイルス検査
- キ:学校給食など、特に食品の安全性に注意を要する人に提供される食品における残留農薬等の検査

- ク:健康食品中の医薬品成分の検査(試買検査)
- ケ:大豆、トウモロコシ等の組換え遺伝子検査
- コ:生産段階における野菜、魚介類等の検査
- サ:その他、現在の食品にまつわる不安や事故等社会的問題に的確に対応するため、適宜ニーズに応じた項目に重点を置いた検査

令和元年度食品等の収去検査実績

【別添3】

検査項目	下記参照										検体	実施機関	実績数		違反数	計画からの変更点	実施率 ()は計画数		
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	ク	ケ	コ	サ			検体数 ()は輸入品を再掲	項目数					
(1) 放射性物質																			
放射性セシウム	ア								キ		コ	サ	府内流通食品 (米、白菜、牛乳、ジュース、ベビー フード、調製粉乳等)	保健環境研究所理化学課	70	140	0		
	ア								キ		コ	サ	水産物	中丹西保健所(食肉検査担当)	30	30	0		
	ア								キ		コ	サ	府内と畜場においてと畜された17 都県産の牛肉	中丹西保健所(食肉検査担当)	2	2	0	計画で随時検査することとして いた17都県産の牛肉につい て、2検体の検査を実施	
合計															102	172	0		102(100)
(2) 特定原材料																			
アレルギー物質 (乳、卵、小麦、落花生、そば、えび、かに)	イ											サ	めん類、菓子、乳児用食品、アレル ギーフリー食品等	保健環境研究所理化学課	28	68	0		
合計															28	68	0		100(28)
(3) 残留農薬																			
残留農薬				エ								コ	茶	保健環境研究所理化学課	8	1,840	0		
				エ								コ	なす		9	2,070	0		
				エ	オ							コ	枝豆		5 (2)	1,150	0	採取時期が合わず1減(6→5)	
				エ								コ	玄米		4	920	0		
				エ								コ	大根の根		8	1,840	0		
				エ	オ							コ	ねぎ		12 (2)	2,760	0		
				エ								コ	かぶの根		10	2,300	0		
				エ								コ	みず菜		4	920	0		
				エ								コ	ほうれんそう		6	1,380	0		
				エ								コ	しゅんぎく		6	1,380	0	こまつなの代替として4増(2→6)	
				エ								コ	キャベツ		8	1,840	0		
				エ								コ	きゅうり		12	2,760	0		
				エ								コ	トマト		12	2,760	0		
				エ								コ	白菜		4	920	0		
				エ								コ	たまねぎ		8	1,840	0		
				オ								コ	とうもろこし		2	460	0		
				エ								コ	日本なし		2	460	0		
				エ								コ	ばれいしょ		8	1,840	0		
				エ								コ	かぼちゃ		6 (1)	1,380	0		
				エ								コ	さといも		6	1,380	0		
				エ								コ	こまつな		8	1,840	0	採取時期が合わず4減(12→8)	
				エ								コ	とうがらし		6	1,380	0		
				エ								コ	さつまいも		4	920	0		
				オ								サ	冷凍食品		20 (2)	3,600	0		
				オ					キ			サ	小麦粉(学校給食)		1 (1)	230	0		
				オ								サ	輸入果実類		15 (15)	3,450	0		
				オ								サ	さやいんげん		2 (2)	460	0		
				オ								サ	パブリカ		3 (3)	690	0		
合計															199 (28)	44,770	0		99.5(200)
(4) 動物用医薬品																			
抗生物質 (テトラサイクリン、オキシテトラサイクリン、ク ロルテラサイクリン)				エ								コ	鶏肉(筋肉)	保健環境研究所理化学課	10 (10)	10	0		
				オ								コ	養殖魚		2	4	0		
				オ								コ	エビ		6 (6)	18	0		
抗菌性物質 (エンロフロキサシン)				エ								コ	牛肉(筋肉)	中丹西保健所(食肉検査担当)	10	30	0		
				エ								コ	鶏肉(筋肉)		20	60	0		
				エ								コ	鶏卵		5	15	0		
合計															53 (16)	137	0		100(53)
(5) 微生物学的検査																			
サルモネラ菌等				エ								コ	卵 (on egg & in egg)	中丹西保健所(試験検査担当)	5	10	0		
				エ								コ	液卵	保健環境研究所細菌・ウイルス 課	3	6	0		
				エ								コ	マガキ	保健環境研究所細菌・ウイルス 課	2	4	0		
ノロウイルス				エ	カ							コ	マガキ	中丹西保健所(試験検査担当)	8	8	0		
細菌数等												サ	そうざい、弁当等	保健環境研究所細菌・ウイルス 課(47)、中丹西保健所(25)	72	216	0		
サルモネラ菌、腸管出血性大腸菌等												サ	野生鳥獣肉	保健環境研究所細菌・ウイルス 課	10	50	0		
カンピロバクター菌												サ	鶏肉(筋肉)	保健環境研究所細菌・ウイルス 課(29)、中丹西保健所(21)	50	50	0		
大腸菌、腸炎ピブリオ				ウ								サ	浅漬け	中丹西保健所(試験検査担当)	10	20	0		
合計															160	364	0		100(160)
(6) 成分規格																			
腸内細菌科菌群、細菌数等				ウ								サ	生食用食肉	保健環境研究所細菌・ウイルス 課	3	3	0		
												サ	冷凍食品		20 (2)	40	0		
												サ	レトルト食品 (乳児用食品、介護食品等)		35	70	0	豆腐(常温保存品)の代替とし て5増(30→35)	
												サ	魚肉練り製品	中丹西保健所(試験検査担当)	8	8	0		
												サ	豆腐(常温保存可能品)		0	0	0	対面販売による取扱がなかつ たため5減。レトルト食品に変 更(5→0)	
細菌数等												サ	アイスクリーム類	中丹西保健所(試験検査担当)	3	6	0		
無脂乳固形分、細菌数等												サ	牛乳	保健環境研究所理化学課 細菌・ウイルス課	4	24	0	新型コロナ検査体制の確保に よる計画の変更のため1減(5 →4)	
合計															73 (2)	151	0		98.6(74)
(7) 食品添加物																			
保存料(ソルビン酸及びその塩類)												サ	魚肉練り製品	中丹西保健所(試験検査担当)	8	8	0		
												サ	食肉製品		6 (1)	6	0		
												サ	漬物		10	10	0		
												サ	清涼飲料水		4	4	0		
甘味料(アセルフアムK)												サ	乾燥果実・甘納豆等		12 (6)	12	0		
漂白剤(亜硫酸塩)												サ	食肉製品		6 (1)	6	0		
発色剤(亜硝酸根)												サ	ワイン		12 (5)	12	0		
酸化防止剤(亜硫酸塩)												サ	植物油		8 (8)	8	0		
酸化防止剤(TBHQ)												サ	果実類	保健環境研究所理化学課	13 (13)	117	0		
防かび剤 (アノキシストロピン、ピリメタニル、イマザリ ル、チアベンダゾール、OPP、OPNa、DP、												サ							
合計															79 (34)	183	0		100(79)
(8) 組換え遺伝子																			
組換え遺伝子												サ	大豆	保健環境研究所理化学課	10 (10)	30	0		
												サ	トウモロコシ		10 (10)	10	0		
合計															20 (20)	40	0		100(20)
(9) その他																			
麻痺性貝毒				エ								コ	アサリ	保健環境研究所理化学課	2	2	0		
				エ								コ	マガキ		8	8	0		
				エ								コ	イワガキ		4	4	0		
蛍光物質												サ	紙製容器	中丹西保健所(試験検査担当)	12	12	0		
医薬品成分												サ	健康食品	保健環境研究所理化学課	10 (10)	100	0		
合計															36 (10)	126	0		100(36)
総計															750 (110)	46,011	0		100(750)

参照

ア:府内に流通する食品の放射性物質検査

イ:府内に流通する食品のアレルギー検査

ウ:生食用食肉、浅漬の細菌検査

エ:府内産農産物の残留農薬、畜水産物の動物用医薬品、自然毒等の検査

オ:府内で流通している輸入食品の残留農薬や動物用医薬品等の検査

カ:府内産二枚貝のノロウイルス検査

ク:健康食品中の医薬品成分の検査(試買検査)

ケ:大豆、トウモロコシ等の組換え遺伝子検査

コ:生産段階における野菜、魚介類等の検査

サ:その他、現在の食品にまつわる不安や事故等社会的問題に的確に対応するため、適宜
ニーズに応じた項目に重点を置いた検査